

3月17日は「みんなで考えるSDGsの日」

パナソニックのアブラヤシ廃材を活用した 再生ボード化技術「PALM LOOP™」の 事業検証に会員14社が参加

一般社団法人アジア家具フォーラム（本部：広島県広島市、代表理事：阿部野育三、以下アジア家具フォーラム）は、家具インテリア業界の持続的発展に向けて、環境保全やSDGsへの取り組みを行っています。この取り組みの一環として、2022年4月より、パナソニック株式会社（以下、パナソニック）が開発したアブラヤシ廃材を活用した再生ボード化技術「PALM LOOP（パームループ）™」（※）の事業検証に会員企業14社が参加します。

「PALM LOOP™」とは



パーム油の原料となるアブラヤシは収穫期を終えると、その廃材の多くが農園内に放置され、腐敗・分解が進みます。その際、メタンガスを含む温室効果ガスを排出することが問題視されています。（メタンガスはCO2の約25倍の温室効果）また、世界的に木材資源の減少が深刻化する中、未利用資源であるアブラヤシ廃材由来の再生ボードは従来の木質ボードの代替品として高い利用価値を有しています。

アブラヤシ廃材は水分が多く腐りやすいなどの特性から活用が困難とされていました。そこで、パナソニックは不純物を洗浄工程により除去し、抽出した長繊維を圧縮成形する独自の中間材を用いた再生ボード化技術を開発。品質の安定したボードへ再生することに成功しました。中間材化することで輸送性・保管性も向上するため、遠隔地のボード工場でも従来の木質ボード原料と同じように使用することが可能となります。また、原料の海上輸送の効率化による温室効果ガス削減にも貢献します。



【中間材】



【中間材から作った再生ボード】

事業検証参加企業

再生ボードは「PALM LOOP™ボード」として事業検証に参加する家具製造企業12社に提供され、各社がこのボードを採用した家具インテリア製品を製造、事業検証に参加する株式会社大塚家具と株式会社東京インテリア家具の2社が事業検証参加販売企業として販売を行います。

<製造>12社（五十音順）

株式会社綾野製作所／株式会社スリープセレクト／株式会社大地コーポレーション／株式会社高野木工／ナガノインテリア工業株式会社／株式会社馬場家具／株式会社パモウナ／フランスベッド株式会社／株式会社堀田木工所／マルイチセーリング株式会社／株式会社ミキモク／株式会社モーブル

<販売>2社（五十音順）

株式会社大塚家具／株式会社東京インテリア家具

アジア家具フォーラムは、会員企業とともに「未来の地球と子どもたちのために」をスローガンにこれからも環境保全やSDGs活動に積極的に取り組んで参ります。

※ 「PALM LOOP」はパナソニック株式会社の商標です。

「PALM LOOP™」に込めた想い

今回、アブラヤシの廃材を活用した再生ボード化技術を「PALM LOOP™ (パームループ) 」^(※)としてグローバル共通名称に策定しました。これは、アブラヤシ廃材のアップサイクルにより、社会に「新たな循環」を生み出し、「私たちのより良い明日」をつくっていく、というAFF加盟社の意志から紡ぎ出した名称です。

ロゴデザインには、ワンストロークで仕上げることで循環型経済実現の意味を込めた、アブラヤシのシンボルマーク。

そして、持続可能性・循環の意味を込めた無限の「infinity (∞) 」デザインを盛り込むことで、私たちが目指す未来を織り込んでいます。



AFF加盟社は、「PALM LOOP」を使用していくことを生活者参加型の環境保全活動と考えています。

アブラヤシの廃材による環境問題を、ひとりでも多くの方に知っていただく。そして、「PALM LOOP」を使用した製品を選ぶことが、地球環境改善への一助となる。こういった考えのもと、生活者と手を取り合い、事業を推進していきます。

「PALM LOOP」特設サイト：<https://panasonic.co.jp/phs/technology/palmloop/>

事業検証構成図

Panasonic



事業検証に参加

AFF 一般社団法人アジア家具フォーラム

販売

IDC OTSUKA

TOKYO interior

製造

AYANO
New Life Furniture



ASLEEP
with FINE REVO



NAGANO INTERIOR

株式会社 **馬場家具**

Pamouna

FranceBed

hotta woody
株式会社 堀田木工所



MIKIMOKU

Meuble
株式会社 モーブル